

## 「冬季流動ダイナミクス知の融合博士学生セミナー」報告書

開催日時： 2011年3月11日（金）  
開催場所： 東北大学流体科学研究所 COE 棟3階 セミナー室  
参加者： 学内の博士後期課程学生および博士前期課程学生，教員  
参加人数： 25名（内 外国人8名）

2010年度第2回目にあたる知の融合博士学生セミナーが2011年3月11日（金）に本学COE棟セミナー室にて開催された。今回のセミナーは、元宇宙航空研究開発機構 藤森義典氏および東北大学エネルギー安全科学国際研究センター 三浦英生教授をお招きし、「官」および「学」の視点から若手研究者に向けた講演をいただいた。

藤森氏からは「叡智の創造を目指すには」との題目で、世界レベルで研究活動を展開する上で最も重要なことはヒューマン・ネットワークであることを強調された。氏自身、諸外国との協調を図ってプロジェクトを円滑に進めていった経験を豊富にお持ちであり、それらを通して、ネットワークのあり方を説明された。聴講学生からは、ヒューマン・ネットワークの構築と維持についてどのようにすればうまくいくのか等の質問が相次いだ。

三浦教授からは「研究開発におけるリーダーシップとは」との題目の下、大型プロジェクトのような研究開発ではどのような人間像が望まれるかについて、講演をされた。しかしながら講演開始10分ほどの14:46に東日本大震災が起き、会場騒然となったが、エネルギー安全科学のプロフェッショナルである三浦教授の的確な指示により、建物の外に全参加者を避難誘導することができた。その後の震災の状況は各社報道のとおりであるが、負債者を1名も出すことなく誘導できたことは大きかった。

大震災により、今回のセミナーは中途半端に終わってしまった。4月中旬に差し掛かる今日でも大学の機能は完全復活していなく、特に学生については自宅／実家待機となっており、今後は学生のケアを含めたセミナーの開催をすべきである、と開催者は考えている。環境が落ち着き、無事にセミナーを開催できる日が来たら、改めて会を催す予定である。

